



自衛官採用セミナー開催



概要説明



現役自衛官との懇談

東京地本は、平成28年3月から4月にかけて、現役大学生等を対象とした自衛官採用セミナーを計3回開催した。

3月14日、グラランドヒル市ヶ谷に165名、3月17日、立川グラランドホテルに87名、4月12日、グラランドヒル市ヶ谷に141名の参加者が、それぞれ来場した。

セミナーでは、自衛隊の活動及び幹部自衛官という職業に関する説明に続き、大学を卒業後入隊した様々な職種（陸・海・空幹部自衛官及び平成27年度幹部候補生採用予定者との懇談の場を提供し、志願動機、業務の内容、キャリアパス、福利厚生、試験対策等について活発な質疑応答が行われていた。

参加者からは「現職自衛官との懇談により仕事内容のイメージが具体的に変わった。」「自衛官になって日本を支えたいと強く思った。」等、多くの所見が得られた。

今回多くの学生の熱意と真剣な姿勢を肌で感じ、広報活動をより良いものにする為、更なる向上が必要だと感じた。

東京地本は引き続き対象者のニーズに合致した広報活動に邁進するとしている。

職業説明会（東京消防庁・警視庁）実施



警視庁による説明



消防庁による説明

東京地本は、平成28年4月5日に練馬駐屯地において「職業説明会（東京消防庁・警視庁）」を実施した。

本説明会は、任期制隊員等の希望者に対し退職後の就職に必要な知識を付与することを目的として実施しているものである。

当日は、約80名の任期制隊員等が参加し、今後のライフプランの選択肢の一つとして、真剣な眼差しで講師の説明に耳を傾けていた。東京消防庁人事課採用係長及び警視庁採用センターチーフキヤリアドバイザーが講師として、全般的な職務内容等の紹介、職務の現況説明、採用試験に関する説明、消防学校・警察学校での訓練状況等のほか、充実した福利厚生及び研修制度等について説明し、東京消防庁・警視庁の魅力と共に、男女問わず整備された働きやすい環境をアピールしていた。

特に職務の現況説明では、S・P・外交官として勤務経験のある警部が、総理大臣警護や海外勤務の経験談とともに、「仕事への誇りとやりがい」について熱意ある言葉で話し、参加者の心を掴んでいた。

また、質疑応答では、参加者から試験に関する重視事項等について積極的に質問がされ、東京消防庁・警視庁担当者が参加隊員の気遣いに圧倒される程だった。

職業説明会終了後に実施したアンケートでは、参加者から「とても有意義な説明会だったので、今後も継続して欲しい。」との声が多数あった。

東京地本は、今後も様々な援護施策により退職予定隊員の就職の援助を円滑に進めていくとしている。

平成28年度東京地方協力本部「出陣式」



イーストサイドスクエア前での集合写真



本部長による達磨の目入れ



副本部長による関の声

東京地本は、平成28年4月7日、「出陣式」を実施した。

出陣式は毎年、年度の開始に当たり、任務必成の気構えを醸成することを目的とし実施している。

始めの「達磨の目入れ」では、平成27年度祈願した大きな達磨に、2年連続となる第1級賞状受賞等を感じ、本部長が目入れをした。続いて今年度の新たな達磨には各課室長、各地区隊長、副本部長、最後に本部長が目入れを行い、全隊員で目標達成の祈願を行った。

続く「関の声」では、各地区隊長、各課室長が、それぞれ大きな声で今年度の決意を表明し、それに続いて当該地区隊・課室の隊員が力強く「オー」と応えた。締めを飾る副本部長の「3年、4年連続の1級賞状受賞に向け、業務に邁進していくぞ。」との決意表明には、全隊員が勇ましく声を響き渡らせて応えた。

本部長訓示では、「人事を尽くして天命を待つ。まずは自分たちがやるべきことをしっかりと実施することが肝要である。全目標の達成に向けて力を合わせて頑張ろう。」と述べ、「出陣式」を終了した。